

合志市男女共同参画推進行動計画
「パートナーシッププラン・こうし」
実施状況調査報告書

令和6年度 事業実績



基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課（こども未来課・学校教育課）

事業とその内容	
1. 教育の充実	本文P. 28
保育園・幼稚園等では、それぞれの発育過程にあわせ、男女共同参画の視点に応じ、固定的性別役割分担意識にとらわれない保育、教育を推進するため、男女共同参画意識を育む本の読み聞かせ等を行います。学校では、学習・生活全般において、固定的性別役割分担意識にとらわれず、お互いを思いやる気持ちを育む教育に努めます。	
令和6年度実績	
(こども未来課)	
認可保育施設連盟園長会で男女共同参画の視点に応じた保育を実施してもらうよう推進した。また、市等が行う男女共同参画関係の講演会や研修会への参加を促した。	
(学校教育課)	
・小中学校に対し、各教科等で男女の違いを認め合い、互いに支え合って、協力し合う学習を行うよう指導した。	
・学校教育全体を通じて、男女共同参画の視点に立ち、人権の尊重、男女の平等、そして互いを理解し、協力することの大切さを学ぶ機会を持つよう指導した。	
(各小中学校)	
・出席簿及び児童生徒名簿等学校内の教育活動で使用する名簿類は、男女混合名簿の活用を図った。	
・授業中の席配置、班、日直、給食当番等で共同体験の機会を設定した。	
・児童会、生徒会役員、学級係、各行事の役割分担等性別に関係なく選出し、男女共同で活動することの重要性を指導した。	
・各学校行事への参加も男女関係なく、一緒に協力して参加できるような場を設定した。	

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課（学校教育課・人権啓発教育課）

事業とその内容	
2. 性教育の推進	本文P. 28
男女共同参画の意識を育むため、性や男女のあり方について、児童・生徒の心身の発達段階に応じた性教育を推進します。	
令和6年度実績	
(学校教育課・各小中学校)	
各学校の必要に応じて、性に関する教育講演会を実施した。	

(人権啓発教育課)

実施なし。

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課（学校教育課）

事業とその内容

3. 進路指導本文

P. 29

固定的性別役割分担意識にとらわれず、一人ひとりの個性や適性に応じた進路指導を推進します。また、将来自らが望む職業や、働き方、ライフスタイルを自らが考え・希望・選択することができるようになるため、ライフプラン等に関する学習を実施します。

令和6年度実績

(学校教育課)

各教科、道徳、特別活動等を通じて、集団の中で個性を活かし、男女の違いを認め合い、互いに支え合って協力し、性別に関わりなく、児童生徒の個性や適性に応じたキャリア教育（進路指導等）について取り組みを行った。

(各小中学校)

・家族の仕事に関する聞き取りを行い、働くことの喜びや苦労を学習した。友達の家族の様々な仕事の形態を知り、働くことの社会的意義や役割、男女共同の重要性を認識し、勤労観や職業観を育てた。

・全ての教育活動において、以下の目的を持ってキャリア教育（進路指導等）について取り組んだ。

- ①将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい職業や仕事へ関心意欲を高める。
- ②進路計画を立てる意義や方法を理解し、自分の目指すべき将来を暫定的に計画する。
- ③将来の進路希望に基づいて当面の目標を立て、その達成に向けて努力する。
- ④自己の個性や興味・関心等に基づいて、よりよい選択をしようとする。

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課（総務課）

事業とその内容	
4. 職員研修の充実	本文P. 29
市職員が正しい認識をもち、地域でも実践できるような職員研修の実施を図ります。	
令和6年度実績	
・職員研修の一環として、男女共同参画推進懇話会研修会（避難所に見る被災者の役割※男女共同参画の観点から）を実施した。（期日：令和7年2月6日、参加職員数：10人） ・職員研修の一環として、男女共同参画気づきうなずきフェスティバル（山本カヨさんの講演：心が喜ぶ楽しい人生の歩き方）への参加を促した。（期日：令和7年1月18日、参加職員数：78人）	

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課（総務課・こども家庭課・生涯学習課・人権啓発教育課）

事業とその内容	
5. 青少年をとりまく社会環境の整備	本文P. 29
青少年の健全育成、非行防止のため関係機関と連携し、有害図書、DVD等の販売自粛への働きかけ、インターネット上のトラブル防止への啓発、地域のパトロール等を行います。	
令和6年度実績	
(安全安心課) 消費生活センター出前講座等により、学校へ出向き、消費者トラブルやネットトラブル防止について啓発を行った。（出前講座：楓の森小学校 6年生128人、南ヶ丘小学校 5年生111人、ひのくに高等支援学校 3年生35人）	
(こども家庭課) 20歳を祝う会でデートDV防止の啓発チラシを配布した。	
(生涯学習課) ・合志市青少年育成市民会議地域部会パトロールを行った。 期日：7／24、25、31、8／1、12／18、19、26、1／7、 3／11、13、19（全11回） 場所：各小中学校周辺 参加者数：53人 内容：夏休み、冬休み、春休みの長期休暇期間中に合わせ、夜間に公園や商業施設などで教育パトロールを行った。	

- ・市PTA連絡協議会との共催で合志市青少年育成市民会議教育特別講演会を開催した。
 期日：11月21日（木）19：00～21：00
 場所：御代志市民センター講堂
 対象：子育て世代を中心とする市民
 参加者数：190人
 内容：講師：医療法人社団松本会 希望ヶ丘病院 副院長 杉本 啓介さん
 演題：『インターネット依存について』～ネット依存にならないために～

(人権啓発教育課)

関係学校との連携により、解放子ども会学習会（毎週月曜日）・人権教育子ども学習会（毎週水曜日）を主催し、教科の基礎学習や「なかま」を大切にする学習、差別に負けないこどもを育成する学習を行った。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課（こども未来課・学校教育課）

事業とその内容	
6. 保育士・教職員等の研修参加の促進	本文P. 29
保育士・教職員などに対し男女共同参画の本質を理解し、指導できるように男女共同参画に関する研修への参加を呼びかけます。	

令和6年度実績

(こども未来課)

市内認可保育施設に市等で行う男女共同参画関係の講演会や研修会に保育士や職員の積極的な参加を促した。

(学校教育課)

- ・人権教育研修等の校内研修でセクシュアル・ハラスメント防止に関する研修の実施、性教育や男女平等についての資料を利用して男女共同参画社会についての理解を深めるよう指導した。
- ・子育て中の職員が休みを取得しやすい体制づくりを進めた。

(各小中学校)

- ・人権教育の関連的指導として、入学時から様々な機会を通じて、男女の違いを認め合い、互いに支え合って、児童生徒一人ひとりの個性や能力を尊重し、主体的に学び、考え、行動する姿勢を重視する教育を推進している。特に、家庭科や特別活動、保健の指導で互いに助け合うことの意味を指導するために、職員間で指導方法の協議を行った。
- ・初任者研修で「男女共同参画推進」を位置づけ研修を実施した。
- ・職員室における各種当番を平等に割り振り、男女共同参画社会の実現に努めた。

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 2 地域における男女共同参画の推進

担当課（こども未来課・学校教育課）

事業とその内容	
7. 家庭との連携	本文 P. 29 保育園・幼稚園・学校が、家庭や地域と連携をして、子どもたちを育むための、情報提供を行います。
令和 6 年度実績	
(こども未来課) 認可保育園連盟園長会に参加し、情報提供・共有を図った。	
(学校教育課) 幼保小中連携協議会（年 4 回）等を開催し、幼稚園・保育園・学校で情報の共有を図り、さらに連携を深めることを行った。	

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 2 地域における男女共同参画の推進

担当課（総務課・こども未来課・生涯学習課）

事業とその内容	
8. 地域全体で子どもを育てる意識の醸成	本文 P. 29 子育てを地域全体で行っていくものという考え方を明確にし、地域の子育て教室等を開催し、子育ての負担を特に女性だけに背負わせない考え方や仕組みづくりを推進していきます。
令和 6 年度実績	
(総務課) ・男女共同参画推進懇話会委員を区長連絡協議会から推薦してもらうことや、気づきうなずきフェスティバルの参加について区長を通じて地域に情報発信を行うことで意識の醸成を図った。 ・広報こうしの「男女共同参画推進懇話会便り」において、自治会長を務める懇話会委員のコラムを掲載した。	
(こども未来課) つどいの広場や児童館事業の中で、こどもを持つ親同士の仲間づくりのための事業を実施した。 ・つどいの広場 乳幼児を持つ親子が交流できる集いの場を提供した。（合志中部保育園、このみ坂保育園、ぽっぽの部屋の 3 カ所で実施） ・母親サークル、子育てサークル	

児童館を拠点とする母親クラブや子育てサークル等、子育て中のお母さん、お父さんたちが交流した。

(生涯学習課)

「地域学校協働活動」として、地域の高齢者、保護者、PTA、民間企業、団体等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「地域とともにある学校づくり」を目指し、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して活動している。令和4年度に掲げた「子どもたちが合志市に愛着を持ち、地域に貢献したいと考える人材を育てる。」という最終目標の下、市内全域で活動を行った。

この活動をとおして、教職員の負担を軽減する働き方改革に資するほか、子育ての負担を特に女性（母親）だけに背負わせないような仕組みづくりを推進している。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策2 地域における男女共同参画の推進

担当課（総務課・生涯学習課）

事業とその内容

9. 啓発講座・講演会の開催 本文P. 29

男女共同参画に関する理解を深めるため、講座・講演会を開催します。

令和6年度実績

(総務課)

- ・気づきうなずきフェスティバル（市民講座、市区長連絡協議会と共催）

期日：令和7年1月18日（土）

場所：合志市総合センター 文化会館

対象：市民

参加者数：約250人

内容：（オープニング）

STUDIO. 4 TUNE（ストリートダンス）

（講演会）

講師：山本 カヨさん

（バーター☆ビレッジ代表、中村学園短期大学部特別講師）

演題：心が喜ぶ楽しい人生の歩き方

- ・男女共同参画推進懇話会研修会

期日：令和7年2月6日（木）

場所：合志市役所2階大会議室

対象：市民（男女共同参画推進懇話会委員含む）・市職員・市議会議員

参加者数：24人

内容：啓発講座（避難所に見る被災者の役割）

講師：水野 直樹さん（特定非営利活動法人ソナエトコ 理事長）

(生涯学習課)

1月の市民講座を気づきうなずきフェスティバルと共に開催した。

市民講座登録者の参加者数：42人

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課（総務課）

事業とその内容	
10. 女性の意識の啓発	本文P. 30
女性自身の意識改革と社会参画へのエンパワーメント（自主性や能力発揮のための支援）やキャリアアップのため、研修会や講演会等を開催します。	
令和6年度実績	
(総務課)	
・気づきうなずきフェスティバル	
期日：令和7年1月18日（土）	
場所：合志市総合センター 文化会館	
対象：市民	
参加者数：約250人	
内容：（オープニング）STUDIO. 4 TUNE（ストリートダンス）	
（講演会）	
講師：山本 カヨさん（バーター☆ビレッジ代表、中村学園短期大学部特別講師）	
演題：心が喜ぶ楽しい人生の歩き方	
※講演の中で、女性自身のエンパワーメントやキャリアアップに関わる内容を含めた。	

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課（総務課）

事業とその内容	
11. 啓発パンフレットの発行	本文P. 30
男女共同参画に関する情報をわかりやすく提供するため性別、年代別、対象者別にさまざまな手法で情報誌・啓発パンフレット等を発行します。	
令和6年度実績	
・広報こうしに隔月で「男女共同参画推進懇話会便り」と題し、男女共同参画推進懇話会委員が記事（コラム）を掲載し、啓発を行った。	
・合志市男女共同参画啓発情報誌「いっぽ」を発行した。内容は、気づきうなずきフェスティバルの開催報告、男女共同参画推進懇話会や懇話会研修の紹介、男女共同参画社会づくり地域リーダー研修の報告、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度について。（市ホームページに掲載、市関係施設に据置）	

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課（ 総務課 ）

事業とその内容	
12. 「男女共同参画週間」の周知	本文 P. 30 男女共同参画社会の形成の促進のため「男女共同参画週間」（6月23～29日）の周知を図ります。
	令和6年度実績 市ホームページに啓発記事を掲載した。また、市役所庁舎において、男女共同参画週間に併せた「ロビー展」を開催し、男女共同参画や女性活躍に関するパネルを設置し、啓発に努めた。

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課（ 総務課・商工振興課 ）

事業とその内容	
13. 管内企業への啓発の促進	本文 P. 30 管内企業等へポジティブ・アクション（男女間の格差改善のための積極的な機会提供）、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、労働基準法の遵守等の啓発（資料配布・講演会等）を推進します。
	令和6年度実績
(総務課)	男女共同参画推進懇話会委員を企業等連絡協議会及び商工会から推薦してもらい、会議やパンフレットの配布により情報発信を行うことで意識改革と機運醸成を図った。
(商工振興課)	合志市企業等連絡協議会会員に、育児・介護休業法、次世代育成対策推進法改正等について周知した。

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課（総務課）

事業とその内容	
14. 行動計画の広報	本文P. 30
男女共同参画社会の実現を目指すためには、市民の協力が必要であることから、この行動計画の周知を図ります。	
令和6年度実績	合志市男女共同参画推進行動計画「パートナーシッププラン・こうし」を市ホームページで公開および情報公開コーナー等に設置し周知を図った。

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課（生涯学習課）

事業とその内容	
15. 図書・資料の収集と提供	本文P. 30
男女共同参画に関する図書や資料等を収集し、提供します。	
令和6年度実績	
・男女共同参画の視点に立ち労働、家庭、性問題、女性史、育児書、介護等の書籍を購入し、市立図書館3館にて情報提供を行った。 ・男女共同参画週間に、関係図書を西合志図書館特別展示コーナーにて約100冊展示了。（6月実施）	

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課（総務課・人権啓発教育課）

事業とその内容	
16. 人権に関する市民への意識啓発	本文P. 30
基本的人権の尊重の精神を基盤として、性別に関わらない意識づくりをするため、市民を対象とした講演会や学習会を開催し、人権教育・啓発を推進します。	
令和6年度実績	
(総務課) 市民を対象とした講演会を開催し、意識づくりを推進した。 気づきうなづきフェスティバル（令和7年1月18日 総合センター文化会館）	
(人権啓発教育課) ・第16回人権教育研究大会	

期日：令和6年7月27日（土）

場所：合志市総合センターヴィーブル文化会館

対象：市民

参加者数：458人

内容：講演会

講師：福永 宅司さん（有限会社こどもの学び館）

演題：「ひかり」

・第19回人権フェスティバル

期日：令和6年12月7日（土）

場所：合志市総合センター“ヴィーブル”メインアリーナ他

対象：市民

参加者数：1,001人

内容：講演会

講師：菊地 幸夫さん（弁護士）

演題：「人権教育のあり方」

・人権フォーラム2025 in合志市

期日：令和7年2月15日（土）

場所：合志市総合センターヴィーブル文化会館

対象：市民

参加者数：361人

内容：講演会

講師：秋山 大路さん（リデル、ライト両女史記念館館長）

演題：「リデル、ノット、ライトが130年前に開設した熊本回春病院の歴史」

・出前人権啓発講座

期日：通年

対象：市内小中学校児童生徒、市民、市内企業の社員

場所：市内一円

開催回数：7回

参加者数：446人

基本目標 1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策 3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課（議会事務局）

事業とその内容	
17. 議会への情報提供	本文P. 30
男女共同参画に関する啓発事業（講座・講演会等）の周知を図ります。	
令和6年度実績	
・令和7年1月18日開催の気づきうなづきフェスティバルの周知を行った。	
・令和7年2月6日開催の男女共同参画推進懇話会研修会の周知を行った。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を發揮し活躍できる社会づくり

施策 1 男性の働き方改革と家事・育児・介護への参画推進

担当課（こども未来課・高齢者支援課・健康ほけん課・生涯学習課）

事業とその内容	
18. 男性の家事・育児・介護への参加促進のための学習の機会の提供	本文P. 34
子育てに男性も積極的に関わるように、親子で参加できる学習の機会等を提供します。また、具体的な生活技術を身につけるため、料理教室や介護教室等を開催します。	
令和6年度実績	
(こども未来課) 児童館事業やつどいの広場事業のなかで、男性も積極的に子育てに関わるように、交流の場への参加を促した。	
(高齢者支援課) ・高齢者を介護する家族の負担軽減のため、介護に関する基礎的な知識及び技術習得支援のための家族介護教室、講演会を開催した。 家族介護教室（開催回数：5回 参加者数：延べ8人 うち男性延べ5人） 家族介護教室事業講演会（開催回数：1回 参加者数：386人） ・高齢者が質の高い生活を送ることができるよう料理教室を開催した。（開催回数：2回 参加者数：延べ30人 全て男性）	
(健康ほけん課) 働き世代のために、簡単で栄養のとれる料理教室を食生活改善推進員協議会と協力して実施した。（開催回数：1回、参加者数：23人 うち男性3人）	
(生涯学習課) 「子ども歴史科学体験教室」（計9回）、「親子消しゴムはんこ教室」（計4回）、「楽しく食育 親子料理教室」（計2回）、「知って得する！介護保険のお金の話」（計4回）、「親の学びプログラム」（計4回）を開催した。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 1 男性の働き方改革と家事・育児・介護への参画推進

担当課（こども未来課・こども家庭課・高齢者支援課・健康ほけん課・生涯学習課）

事業とその内容	本文 P. 34
19. 男性の参加が少ない地域活動への男性参加の促進 子育てや、食に関わること等、男性参加者の少ない分野に男性も進んで参加ができるよう、その広報・啓発と、環境の整備を行います。	
令和6年度実績	
(こども未来課) 市内認可保育施設に対し、市等が行う男女共同参画関係の講演会への保護者の参加を促した。	
(こども家庭課) 母子健康手帳交付時にパパ手帳（県作成）を配付し、子育ての参加について啓発を行った。	
(高齢者支援課) ・地域活動の一つである老人クラブ連合会の活動について広報紙に掲載した。 ・地域活動の参加促進として、生活・介護支援サポーター養成講座及び脳活き生き教室学習サポーター、送迎サポーター養成講座を行った。	
(健康ほけん課) 働き世代のために、簡単で栄養のとれる料理教室を食生活改善推進員協議会と協力して実施した。（開催回数：1回、参加者数：23人　うち男性3人）	
(生涯学習課) 「楽しく食育 親子料理教室」（計2回）、「親の学びプログラム」（計4回）を開催した。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 1 男性の働き方改革と家事・育児・介護への参画推進

担当課（こども未来課・学校教育課）

事業とその内容	
20. 男性参画の推進	本文P. 34
性別にかかわりなく保護者会や学校行事、PTA活動・子ども会活動等、教育の場への参画を呼びかけます。	
令和6年度実績	
(こども未来課) 市内認可保育施設に対して、市等で行う男女共同参画関係の講演会や研修会に保護者が積極的に参加できるよう促した。	
(学校教育課・各小中学校) 各学校の状況に応じて、PTA役員にも男女のバランスよい配置を意識したり、学校行事等へのボランティア協力体制を整えたりすることで、男性の参加が増えた。 <男性保護者の参画例> 体育大会等学校行事への協力、親子美化作業、門松作り、オープンスクールの参観、あいさつ運動等	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 1 男性の働き方改革と家事・育児・介護への参画推進

担当課（関係各課）

事業とその内容	
21. 男性職員の育児休業・介護休業の取得推進	本文P. 34
男女が共に活躍する環境を生み出すため、現状では取得率の低い男性職員の育児休業・介護休業の積極的な取得を呼びかけます。	
令和6年度実績	
(総務課) ・育児休業制度については、男女に関係なく「合志市職員の育児休業等に関する条例」の中に取得に関して定めている。 育児休業取得者：9人（うち男性4人） 子の看護休暇取得者：57人（うち男性28人） ・介護休業制度については、「合志市職員の勤務時間、休暇等に関する条例」の中に介護休暇取得に関して定めている。 短期介護休暇取得者（年5日まで）：4人（うち男性3人）	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

担当課（ 総務課・商工振興課 ）

事業とその内容	
22. 多様な働き方の普及	本文P. 34 多様性のある働き方を認める事業所や団体を増やすため、フレックスタイムやワークシェアリング（多くの人で全体の仕事量を分け合うこと）等さまざまな働き方の情報提供や研修会を実施し、事業所にその積極的な導入を働きかけます。
令和6年度実績	
(総務課)	市役所、市内各施設の情報公開コーナー等に資料・ポスター等の掲示を行った。
(商工振興課)	合志市企業等連絡協議会や商工会で各種情報提供を行い、市内事業所での働き方改革を支援するため、働き方改革推進支援センターの周知をした。

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

担当課（ 総務課・商工振興課 ）

事業とその内容	
23. 熊本県ブライ特企業認定支援	本文P. 35 熊本県ブライ特企業認定に向け、市内ブライ特企業を広報等で紹介することで事業所における取得メリットを周知し、啓発を推進します。
令和6年度実績	
(総務課)	市役所の情報公開コーナー等に資料・ポスター等の掲示を行った。
(商工振興課)	合志市企業等連絡協議会に、熊本県ブライ特企業の募集について周知をした。

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

担当課（ 総務課・商工振興課 ）

事業とその内容	
24. 育児休業制度・介護休業制度の普及・啓発	本文P. 35
母性の保護と家事・育児・介護の男女共同参画の観点から、育児休業制度・介護休業制度の普及・啓発を図り、ワーク・ライフ・バランスに取り組みます。具体的な導入の仕方として、例えば、育児や介護を理由とした時間単位の休暇取得等、比較的導入しやすい内容から啓発します。	
令和6年度実績	
(総務課)	
育児休業制度については、「合志市職員の育児休業等に関する条例」の中に、取得に関して定めている。(育児休業取得者：9人、子の看護休暇取得者：57人)	
(商工振興課)	
合志市企業等連絡協議会や商工会で、育児休業制度・介護休業制度について、啓発活動を行った。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

担当課（ 総務課・商工振興課 ）

事業とその内容	
25. ライフステージに合わせた働き方を選択できるようにするための意識啓発	本文P. 35
男女がさまざまなライフステージに合わせて、働き方を選択することができるよう、関連する制度やワーク・ライフ・バランス等について情報提供を行います。	
令和6年度実績	
(総務課)	
市役所、市内各施設の情報公開コーナー等に資料・ポスター等の掲示を行った。	
(商工振興課)	
合志市企業等連絡協議会や商工会で、各種情報提供を実施した。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

担当課（高齢者支援課）

事業とその内容	
26. シルバー人材センターの活用推進	本文P. 35
高齢者の社会参加と生きがいのため、シルバー人材センターへの登録を推進し、豊かな知識や技能、経験を生かした人材の活用と就労の場の提供を推進します。	
令和6年度実績	
高齢者の知識や技術、経験を生かした就業の場を確保し提供する、合志市シルバー人材センターに対し補助金を交付した。また、市広報紙に合志市シルバー人材センターの活動状況について記事を掲載した。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

担当課（こども未来課・こども家庭課・学校教育課・生涯学習課）

事業とその内容	
27. 子育て支援事業の実施	本文P. 35
子育てに伴う不安や負担感の軽減や、次代を担う子どもたちが健やかにたくましく育ち、安心して子どもを産み育てることができる環境を整備するための事業を行います。	
令和6年度実績	
(こども未来課) 認可保育施設での延長保育事業や、NPO法人ぽっぽの部屋が運営するぽっぽ保育室で一時保育や休日保育を実施し、子育て中でも仕事を続けられるよう支援を行った。	
(こども家庭課) ・子育て等に関する不安や悩みの相談を受け付けた。（児童相談実人数：466人） ・育児相談を毎月1回、ヴィーブルで実施した。（相談件数：延べ295件）	
(学校教育課) 実績なし。	
(生涯学習課) 子ども会活動（スポーツ大会・子どもとうろうフェスティバル等）を通して、子どもたちが健やかにたくましく育つ環境を整備した。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

担当課（ 福祉課・高齢者支援課 ）

事業とその内容	
28. 福祉サービスの充実	本文P. 35
高齢者、障がいのある人の自立を支援する福祉サービスを充実させることにより、介護者の負担を軽減し、介護の有無に関係なく社会へ参画できるよう支援する事業を行います。	
令和6年度実績	
(福祉課) 障がいのある人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、手話通訳の配置や日常生活用具の給付、障害福祉サービスの給付など、さまざまな福祉サービスの提供に取り組みました。	
(高齢者支援課) 介護サービスに関するさまざまな情報を受け取ることができるよう、保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士等で連携を取り情報提供体制の充実に取り組みました。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（ 総務課・商工振興課 ）

事業とその内容	
29. 女性管理職の登用	本文P. 36
女性管理職登用のため、事業所に対し、積極的に女性を登用することについて啓発し、ポジティブ・アクションの導入を奨励します。	
令和6年度実績	
(総務課) ・合志市役所として新規女性管理職1人の登用を行った。 ・管理職45人中、令和6年度の女性登用は部長級1人、課長級5人。女性登用率は約13.3%であった。（令和6年4月1日現在）	
(商工振興課) 実績なし。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（ 総務課・こども家庭課・商工振興課 ）

事業とその内容	
30. 女性活躍に関する支援	本文P. 36 女性の起業や資格取得、一旦退職した女性の再就職支援等について、関係機関と連携し、情報提供を行います。
令和6年度実績	
(総務課) 市役所の情報公開コーナー等にパンフレット等の設置を行った。	
(こども家庭課) 安心サポート合志、ハローワーク等と連携し、再就職支援を行った。	
(商工振興課) 商工会と連携して、創業希望者の伴走支援を行った。また、女性創業セミナーも開催した。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（ 関係各課 ）

事業とその内容	
31. 各種審議会等への女性の登用に関する理解の促進	本文P. 36 各種審議会・委員会等、指導的立場に立つ女性が少ないため、関係団体や地域等に女性登用の促進について理解と協力を求めます。
令和6年度実績	
(総務課) 担当課や各団体等へ女性委員選出に協力を依頼した。	
(企画課) 自治基本条例の委員の推薦を関係団体へ依頼する際、できる限り女性登用に協力いただくようお願いした。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（関係各課）

事業とその内容	
3.2. 各種審議会等への女性の登用	本文P. 36 各種審議会・委員会等に女性を積極的に登用し、女性委員のいない審議会等をなくしていきます。
令和6年度実績	
(総務課)	
・合志市男女共同参画推進懇話会	総数：15人 女性：9人（60.0%）
・男女共同参画推進委員会	総数：23人 女性：5人（21.7%）
・男女共同参画推進幹事会	総数：14人 女性：6人（42.9%）
・男女共同参画ワーキンググループ	総数：15人 女性：7人（46.7%）
・情報公開審査会	総数：5人 女性：2人（40.0%）
・個人情報保護審査会	総数：5人 女性：2人（40.0%）
・固定資産評価審査委員会	総数：4人 女性：1人（25.0%）
(安全安心課)	
・合志市交通安全対策協議会委員	総数：27人 女性：2人（7.4%）
・合志市防災会議委員	総数：40人 女性：5人（12.5%）
・合志市国民保護協議会委員	総数：40人 女性：5人（12.5%）
・社会を明るくする運動合志市推進委員会委員	総数：44人 女性：13人（29.5%）
・合志市生活安全推進協議会	総数：19人 女性：2人（10.5%）
(企画課)	
・地域公共交通協議会	総数：28人 女性：5人（17.9%）
・自治基本条例推進委員会	総数：19人 女性：9人（47.4%）
・行政経営推進部会	総数：31人 女性：4人（12.9%）
・総合政策審議会	総数：20人 女性：10人（50.0%）
・総合教育会議	総数：6人 女性：2人（33.3%）
(環境衛生課)	
・環境美化推進員	総数：157人 女性：49人（31.2%）
・環境保全審議会	総数：16人 女性：3人（18.8%）
・生活環境審議会	総数：7人 女性：0人（0.0%）
(福祉課)	
・民生委員推薦会	総数：8人 女性：2人（25.0%）

(こども未来課)		
・子ども子育て会議	総数：16人	女性：10人（62.5%）
・放課後児童クラブ運営協議会	総数：14人	女性：6人（42.9%）
・児童館運営委員会	総数：16人	女性：10人（62.5%）
(こども家庭課)		
・女性・こども支援協議会	総数：12人	女性：5人（41.7%）
・歯科保健連絡協議会	総数：12人	女性：6人（50.0%）
(高齢者支援課)		
・介護保険事業計画等策定委員会	総数：20人	女性：9人（45.0%）
・地域包括支援センター運営協議会	総数：10人	女性：6人（60.0%）
・地域密着型サービス運営委員会	総数：10人	女性：3人（30.0%）
(健康ほけん課)		
・国民健康保険運営協議会委員	総数：12人	女性：3人（25.0%）
・健康づくり推進協議会	総数：13人	女性：9人（69.2%）
・予防接種健康被害調査委員会	総数：5人	女性：1人（20.0%）
(商工振興課)		
・中小企業等活性化会議	総数：16人	女性：4人（25.0%）
・地域ブランド推進会議	総数：7人	女性：1人（14.2%）
(農政課)		
・農業振興地域整備促進協議会	総数：13人	女性：1人（7.7%）
・「人・農地プラン」検討会	総数：38人	女性：10人（26.3%）
(都市計画課)		
・合志市都市計画審議会	総数：12人	女性：2人（16.6%）
・合志市空家等対策推進協議会	総数：7人	女性：0人（0.0%）
(都市整備室)		
・熊本都市計画事業御代志土地区画整理審議会	総数：10人	女性：1人（10.0%）
・熊本都市計画事業御代志土地区画整理事業に係る評価員	総数：3人	女性：0人（0.0%）
(学校教育課)		
・教育委員	総数：4人	女性：2人（50.0%）
・学校評議員	総数：35人	女性：13人（37.2%）
・教育支援委員会	総数：15人	女性：10人（66.7%）
・奨学生選考委員会	総数：6人	女性：0人（0.0%）

・学校給食センター運営委員会	総数：15人 女性：9人（60.0%）
(生涯学習課)	
・社会教育委員会	総数：12人 女性：3人（25.0%）
・三つの木の家自主事業実行委員会	総数：12人 女性：3人（25.0%）
・文化芸術自主事業実行委員会	総数：9人 女性：4人（44.4%）
・図書館協議会	総数：10人 女性：7人（70.0%）
・文化財保護委員会	総数：8人 女性：4人（50.0%）
・スポーツ推進委員	総数：22人 女性：8人（36.3%）
・二十歳を祝う会実行委員会	総数：15人 女性：10人（66.6%）
(人権啓発教育課)	
・部落差別等をなくし人権を守る審議会	総数：14人 女性：2人（14.2%）
・人権ふれあいセンター運営審議会	総数：11人 女性：2人（18.2%）
・合生文化会館運営審議会	総数：11人 女性：3人（27.3%）
・人権フェスティバル実行委員会	総数：27人 女性：5人（18.5%）
(監査委員事務局)	
・監査委員	総数：2人 女性：1人（50.0%）
(農業委員会事務局)	
・農業委員会	総数：13人 女性：3人（23.1%）
・合志市農地利用最適化推進委員	総数：22人 女性：0人（0.0%）
・合志市農業委員候補者評価委員会	総数：5人 女性：1人（20.0%）
(選挙管理委員会事務局)	
・選挙管理委員会	総数：4人 女性：2人（50.0%）
・明るい選挙推進協議会	総数：12人 女性：7人（58.3%）
(水道課・下水道課)	
・上下水道事業運営審議会	総数：15人 女性：7人（46.7%）

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（関係各課）

事業とその内容	
3 3. 委員選出方法の見直し	本文 P. 3 6
女性の参画を進めるために、現在の審議会委員等の選出方法を見直します。	
令和 6 年度実績	
(総務課)	
合志市男女共同参画まちづくり条例第 16 条第 1 項「市は、審議会等を設置するに当たり、その男女の構成は偏りのないよう配慮しなければならない。」に基づき、男女共同参画推進幹事会をはじめ偏りのないよう配慮し選出を行った。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（関係各課）

事業とその内容	
3 4. 女性人材リストの整備	本文 P. 3 6
さまざまな活動を行っている団体・グループ、個人等の協力を得て、女性の人材発掘を行い、各種審議会等へ登用するため人材情報の収集に努めます。	
令和 6 年度実績	
(総務課)	
熊本県が発行している「熊本県女性人材バンク登録者一覧表」の管理を行った。	
合志市登録者数：3 人	
(企画課)	
合志市人材（財）バンクにおける登録者一覧を作成し、管理を行った。	
女性登録者：2 人／全体 9 人	
(こども家庭課)	
業務委託の看護師・栄養士・助産師・保健師・歯科衛生士・心理相談員等専門職の名簿を作成し、登録した。	
登録者数：看護師 11 人、栄養士 6 人、助産師・保健師 12 人、歯科衛生士 11 人、心理相談員 5 人	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（関係各課）

事業とその内容	
35. 女性の人材育成	本文P. 36 各分野で女性リーダーを育成するため、女性自身の意識啓発やスキルアップのための研修等を実施します。
令和6年度実績	
(総務課) 熊本県が実施する「男女共同参画地域リーダー研修」に、参加募集の広報啓発を行い、2人が受講した。（うち女性1人）	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（総務課・企画課・生涯学習課）

事業とその内容	
36. 地域における方針決定の場への女性の登用	本文P. 36 地域における組織運営の中で男女が積極的に参加できるコミュニティづくりと方針決定の場への女性の参画を推進します。
令和6年度実績	
(総務課) 女性の区（自治会）長は85人中8人（約9%）だった。女性自治会長や自治会役員を増やすことで、地域活動における女性の方針決定の場への参画を推進するため、自治会長を務める男女共同参画推進懇話会委員のコラムを広報こうしに掲載した。	
(企画課) 市内の地域づくり団体で組織する合志市地域づくりネットワークは、元気市実行委員会、さかえ～隊など女性団体も加入している。残りの団体も女性会員を含む団体であり、男女共同での地域づくりを支援した。	
(生涯学習課) 各幼稚園や保育園の保護者会に家庭教育学級事業への補助を行い、家庭教育の観点から男女共同参画の推進を図った。（実施件数：6件）	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（農政課）

事業とその内容	
37. 農村女性の地位向上	本文P. 37 農業女性アドバイザーによる男女共同参画の促進や女性認定農業者の増加、家族経営協定締結の推進等、農村女性の地位向上に努めます。
令和6年度実績	
農業女性アドバイザーで女性活躍経営体100選（WAP100）に選ばれたこともある有限会社久保田農園（糸島市）に研修に行き、意見交換を行った。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（総務課・こども未来課・こども家庭課・生涯学習課）

事業とその内容	
38. 孫育てを促進する情報発信	本文P. 37 世代の違い等を障壁としない、祖父母世代の積極的な孫育てへの参画のための情報発信を行います。
令和6年度実績	
(総務課) 市役所、市内各施設の情報公開コーナー等に資料・ポスター等の掲示を行った。	
(こども未来課) 実績なし。	
(こども家庭課) 母子健康手帳交付時に子育てサポート・孫育て手帳（県作成）を配付し、情報提供了。	
(生涯学習課) 実績なし。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（こども未来課）

事業とその内容	
39. 保育事業の充実	本文P. 37 女性の出産後の職場復帰や就労継続、あるいは再就職を容易にするために、延長保育、一時保育、休日保育、病児・病後児保育の充実を図ります。
令和6年度実績	
<ul style="list-style-type: none">市内認可保育施設及び認定こども園の25園で延長保育を実施した。NPO法人ぽっぽの部屋に委託し、ぽっぽ保育室で一時保育及び休日保育事業を実施した。社会福祉協議会に委託し、病児保育をふれあい館で実施した。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（こども未来課）

事業とその内容	
40. 学童保育事業の充実	本文P. 37 多様な就労形態に対応できるよう、ニーズに応じた学童保育事業の充実を図ります。
令和6年度実績	
<ul style="list-style-type: none">市内各小学校で学童保育の対応を行った。社会福祉協議会へ委託しているキッズクラブでは、夜8時までの預かりを実施した。放課後児童クラブ数：30クラブ、登録児童数：1, 221人（R6. 5. 1現在）	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 3 社会における女性の活躍推進

担当課（関係各課）

事業とその内容	
41. 交流機会の提供	本文P. 37 地域で活動する女性たちの交流を進め、地域活動の活性化を図るために、女性団体等の交流や研修の機会を提供します。
令和6年度実績	
(こども未来課) 児童館事業やつどいの広場事業のなかで、児童館を拠点に活動する母親クラブと行事をとおして交流を図った。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 4 多様な性・文化・生き方を尊重する社会づくり

担当課（総務課・学校教育課・人権啓発教育課）

事業とその内容	
4.2. 性的マイノリティの人々への理解促進	本文P. 37 LGBT等、性的マイノリティの人々に関する理解を深め、偏見を無くすため、啓発・教育を推進します。
令和6年度実績	
(総務課)	
<ul style="list-style-type: none">パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度（令和5年4月1日導入）の啓発のため、広報こうし、市ホームページ、男女共同参画啓発誌「いっぽ」に制度に関する啓発記事を掲載し、性的マイノリティの人々に対する市民への理解を促した。福岡県福津市とパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の自治体間連携協定を締結した。11月に福岡市で開催された九州レインボープライドに市長メッセージを寄稿した。	
(学校教育課)	
各小中学校に対し、性的マイノリティに関する理解を深めるための校内研修を行う等、偏見をなくすための啓発・教育を推進するよう促した。また、人権教育におけるマイノリティの位置づけをするよう各小中学校に対し指導を行った。	
(人権啓発教育課)	
実施なし。	

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 4 多様な性・文化・生き方を尊重する社会づくり

担当課（関係各課）

事業とその内容	
4.3. 性的マイノリティの人々への配慮	本文P. 37 男女の性だけでなく、LGBT等、性的マイノリティの人々への配慮をした広報啓発や情報提供、書式の作成等を行います。
令和6年度実績	
(総務課)	
<ul style="list-style-type: none">人権ポケットブック「セクシュアル・マイノリティと人権」を市内各施設へ設置した。パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度について、広報こうし、市ホームページ、男女共同参画啓発情報誌「いっぽ」などで情報発信を行った。	

(企画課)

広報こうし発行にあたっては、あらゆる人々へ配慮した表現となるよう校正会議においてチェックを行った。

(市民課)

証明書関係の申請様式は、住所、氏名、生年月日の記載としている。(性別の記載欄を無くしている。)

(選挙管理委員会事務局)

投票所入場券の男女表示を削除して運用している。また、投票所事務従事者に対し、投票所での本人確認などの際に、性的マイノリティの人への配慮をするように指導している。

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 4 多様な性・文化・生き方を尊重する社会づくり

担当課（学校教育課）

事業とその内容

44. 多様化する社会に対応した研修・教育の機会の創出 本文P. 38

ダイバーシティ（多様な人材の積極的な活用）等、国際化も含めた多様化する社会を見据えた考え方に関する研修や教育の機会を提供します。

令和6年度実績

(学校教育課)

- ・外国語指導助手（ALT）が、学校教育の中で国際的な理解を深める活動を行った。
- ・社会科等の教科学習の中で、異文化の理解や多文化社会及び共生社会を創造していく意識の醸成を図った。

(各小中学校)

英語表記による掲示物の作成や外国に関する行事毎・季節毎の情報提供及び掲示を行った。

基本目標 2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策 4 多様な性・文化・生き方を尊重する社会づくり

担当課（ 総務課・企画課・学校教育課 ）

事業とその内容	
4.5. 国際的な理解を促進する情報発信	本文P. 38 国際的な視野に立った、男女共同参画に関する情報発信を行います。
令和6年度実績	
(総務課)	
・市役所、市内各施設の情報公開コーナー等に資料・ポスター等の掲示を行った。 ・パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度については、外国人のパートナーも想定した内容となっている。	
(企画課)	
国、県などからの情報等を市民へ周知（ポスター掲示・パンフレット配布など）を行った。また、外国人の地域生活に関する環境整備や支援を行うために必要な情報を共有し、交換等を行うことを目的として合志市多文化共生連絡協議会を開催。令和6年度の協議会では、庁舎内窓口案内サイン等の多言語表記や2者間・3者間電話通訳の導入した事例や、各団体の困りごとや取組状況の共有を行った。	
(学校教育課)	
外国語指導助手（ALT）の活動を図り、学校教育の中での異文化理解や交流を行った。	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 1 あらゆる暴力・ハラスメントの根絶

担当課（ 総務課・こども家庭課 ）

事業とその内容	
4.6. 女性に関する問題の相談機関の周知	本文P. 40 女性が抱えるさまざまな問題（DV、児童虐待、ストーカー、心身、育児、介護等）の悩みに対して、相談できる関係機関や、その窓口を明確化し、周知を徹底します。
令和6年度実績	
(総務課)	
市役所情報公開コーナー、市の施設に相談機関のチラシを設置した。	
(こども家庭課)	
・相談窓口を周知するため、クライシスカードと児童虐待防止・DV防止のチラシを作成し、庁舎窓口や各施設トイレに設置した。また、クライシスカードのデザインを変更し、こども家庭課の連絡先を見やすくした。	

- ・地域の見守り支援強化のため、専門的な講師による地域の家族見守りサポーター養成講座（受講者：31人）及び、フォローアップ研修（参加者：9人）を開催した。
- ・11月にオレンジリボン・パープルリボン（児童虐待防止・DV防止）キャンペーンとして、市内6箇所で啓発チラシとグッズの配布を行った。
- ・11月に実施された合志市民まつりでブースを設置し、窓口周知のチラシを配布した。
- ・20歳を祝う会でデートDV防止啓発チラシを配布した。

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策1 あらゆる暴力・ハラスメントの根絶

担当課（ 総務課・企画課・商工振興課 ）

事業とその内容	
47. セクシュアル・ハラスメント等の防止	本文P. 40
職場におけるセクシュアル・ハラスメントやパワーハラスメント、モラルハラスメント（精神的な暴力・虐待）等の防止のため、広報や啓発を行います。	
令和6年度実績	
<p>(総務課) 合志市職員のハラスメント防止等に関する規程を整備しており、苦情相談窓口も、総務課（人事班）、人権啓発教育課（啓発教育班）、合志市職員組合（職員組合推薦者）とし、相談しやすい環境を整備している。</p> <p>(企画課) 各課から依頼を受け、啓発イベント、講演会など、広報紙等により周知を行なっている。</p> <p>(商工振興課) 実績なし。</p>	

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策1 あらゆる暴力・ハラスメントの根絶

担当課（こども家庭課・学校教育課）

事業とその内容	
4.8. 児童虐待やDVへの対策・支援	本文P. 41 児童虐待やDVの予防、早期発見のため、窓口を明確化し、広報や啓発を行います。また、関係機関等と連携を図り、相談体制の整備を行います。
令和6年度実績	
(こども家庭課)	
<ul style="list-style-type: none">要保護児童対策及びDV防止対策等地域協議会（要対協）の事務局として、関係機関との連絡調整を行った。市内小中学校を訪問し、要対協の説明や情報共有等を行った。地域の見守り支援強化のため、専門的な講師による地域の家族見守りサポーター養成講座（受講者：31人）及び、フォローアップ研修（参加者：9人）を開催した。相談機関として周知するため、児童虐待防止・DV防止のチラシを作成し、庁舎窓口や各施設トイレに設置した。	
児童相談実人数：466人 うち虐待事案：296人	
女性相談実人数：132人 うちDV事案：45人	
<ul style="list-style-type: none">家庭訪問や育児相談、乳幼児健診等で予防及び早期発見に努め、各関係機関（保育園、幼稚園、学校、社会福祉協議会、児童相談所等）と連携をとりながら対応した。また、必要に応じ専門医によるこころの相談や心理相談員による心理相談につないだ。	
(学校教育課)	
要保護児童対策及びDV防止対策地域協議会に付随する、学校で行われる連絡会に参加し、情報共有及び連携に努めた。	
また、児童生徒に関する情報共有を全小・中学校で月に1回行い、必要に応じてケース会議等に参加し改善に助力した（児童生徒連絡会・ケース会議等参加件数約150件）。	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課（ 健康ほけん課・学校教育課 ）

事業とその内容	
49. リプロダクティブ・ヘルス／ライツの啓発	本文P. 41 すべての人にとって重要な権利であるリプロダクティブ・ヘルス／ライツについての啓発を行います。
令和6年度実績	
(健康ほけん課) 健康管理及び病気の早期発見のために、20歳からの子宮がん検診、26歳からの生活習慣病健診を実施した。	
(学校教育課・各小中学校) 病気の予防教育を実施した。	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課（ こども家庭課 ）

事業とその内容	
50. 安心して妊娠・出産ができるための環境整備と情報提供	本文P. 41 妊娠・出産に関する制度や環境を整備し、その周知徹底に努めます。特に、働きながら安心して妊娠・出産することができるよう情報提供を行います。
令和6年度実績	
(こども家庭課) ・母子健康手帳交付では妊婦健康診査の必要性や母性保護に関する各種制度について紹介を行った。また、各種制度やサービスについて掲載した冊子を妊娠届時や未就園児の転入届時に配布し、周知を行った。 ・出産後1年未満の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができる環境整備のため、宿泊型・訪問型・通所型の産後ケア事業を実施した。 (利用者数：宿泊型延べ52人、訪問型延べ112人、通所型延べ304人利用) ・妊娠期から出産・子育てまで一貫して子育て家庭に寄り添い、様々なニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援と経済的支援として、出産応援ギフト（妊婦一人あたり5万円）、子育て応援ギフト（こども一人あたり5万円）を給付。1,042人に給付した。	

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課（ 健康ほけん課・こども家庭課 ）

事業とその内容	
51. 健診（検診）の充実と情報発信	本文P. 41 病気の早期発見・早期治療のための健診（検診）機会を設け、成長やライフステージに応じたきめ細かい健診（検診）を行います。また、その機会を広く周知するよう情報発信します。
令和6年度実績	
(健康ほけん課)	
生活習慣病予防に重点的に取り組むため、特定健診受診率向上に向けての啓発活動、また、健診後生活習慣を適切に改善し、高リスク者のフォローアップである保健指導を強化し、健診の充実を図った。	
(各種健（検）診)	
・生活習慣病健診（26～39歳）：211人	
・がん検診（集団）：胃がん1, 219人 乳房エコー1, 870人、乳房エコートマソンモ2, 456人、胸部レントゲン検査3, 057人、骨粗しょう症1, 664人、子宮がん1, 958人、腹部エコー4, 831人、大腸ファイバー382人、大腸がん7, 833人（複合検診、郵送検診、クーポン対象者含む）	
・がん検診（施設）：乳がん392人、子宮がん1, 200人	
・胸部レントゲン検査（巡回：65歳以上）：1, 261人	
・追加がん検診：肺がん7人、腹部エコー20人、胃内視鏡10人	
・40歳の方を対象に乳がんの無料検診：173人	
・20歳の方を対象に子宮頸がんの無料検診：39人	
・歯周疾患検診：20歳65人、30歳54人、40歳108人、50歳99人、60歳82人、70歳94人	
・歯科口腔健診（後期高齢者医療保険加入者）：35人	
・特定健診：2, 575人	
(こども家庭課)	
・乳幼児健診：4か月児健診（委託）555人、7か月児健診22回537人、1歳6か月児健診24回627人、3歳児健診24回716人	
・歯周疾患検診（1歳児保護者）：85人	
・妊婦歯科健診：216人	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課（高齢者支援課・こども家庭課・健康ほけん課・生涯学習課）

事業とその内容	
5.2. 健康教育の実施	本文P. 41 一人ひとりが「こころ」と「からだ」の健康を自己管理できるように健康教育の機会を設けます。
令和6年度実績	
(高齢者支援課) 出前講座や介護予防教室等を実施し、健康づくり・介護予防の普及・啓発を図った。 講座・介護予防教室（開催回数：664回 受講者数：延べ10, 965人）	
(こども家庭課) ・市内認可保育施設の希望園に歯の健康講話を実施しました。 実施回数：12回、参加人数：131人	
(健康ほけん課) 各地域やサロンに出向き、健康教育を実施した。	
(生涯学習課) 「心もカラダもリフレッシュ！やさしい健康エクササイズ教室」（全5回、参加者14名）を開催した。	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課（こども家庭課・健康ほけん課）

事業とその内容	
5.3. 健康づくり推進のための健康相談の実施	本文P. 41 市民の生活に密着した健康づくりを推進するため、健康相談を実施します。
令和6年度実績	
(こども家庭課)	
・幼児の発達・育児相談として心理相談員による心理相談を実施した。(相談件数：延べ478件) ・育児相談を毎月1回、ヴィーブルで実施した。(相談件数：延べ295件)	
(健康ほけん課)	
・専門医によるこころの相談を月1回実施した。 ・身近な場所で健康づくりが実践できるよう「こうし健康ステーション」で、地域住民が主体的に健康づくりに取り組める基盤をつくった。月1～2回の委託事業所によるフォローアップを実施した。	
【実績】	
・須屋地区（こうし健康ステーション須屋） 登録者数：22人、教室参加延べ人数：259人 回数：17回	
・泉ヶ丘地区（こうし健康ステーション泉ヶ丘） 登録者数：38人、教室参加延べ人数：759人 回数：33回	
・すずかけ台地区（こうし健康ステーションすずかけ） 登録者数：8人、教室参加延べ人数：75人 回数：12回	
・結果相談会 健康づくりに取り組むきっかけとして、また、適切に保健指導につなげていけるよう、自身の健康を振り返るための健診結果相談会を開催した。健診結果において、基準値を決め、個別呼び出し形式で実施した。来所できなかった人に対しては、訪問、別日、郵送などで対応した。	
参加者数：説明会来所実人員148人、別日来所実人員45人、訪問実人員15人、 郵送電話実人員20人	
・健康づくり推進員学習会 自身や家族の健康を考えるとともに、行政と一緒に健康づくりを考え、広く市民に健康づくりを普及できる担い手となる人材「健康づくり推進員」に6月、8月に学習会を開催、9月、10月にボランティア活動を実施した。11月に開催した、健康づくり講演会「快眠で健康づくり～睡眠と生活習慣病の関係について～」の参加を促した。	
登録者数：28人 参加延べ人数：37人	

・合志市健康づくり推進協議会

7月22日、10月30日、2月19日に第3次健康増進・食育推進計画について協議を行った。

・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業

462人に訪問指導実施（延べ人数：871人）

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課（健康ほけん課・生涯学習課）

事業とその内容	
54. スポーツ・レクリエーション等の推進	本文P. 42 スポーツ推進委員や関係団体と連携し、男女が気軽に参加でき、体力づくりや健康増進のための各種スポーツ教室を開催します。また、指導者の発掘、養成を行い内容の充実に努めます。
令和6年度実績	
(健康ほけん課)	
身近な場所で健康づくりが実践できるよう「こうし健康ステーション」で、地域住民が主体的に健康づくりに取り組める基盤をつくった。月1～2回の委託事業所によるフォローアップを実施した。	
【実績】	
・須屋地区（こうし健康ステーション須屋） 登録者数：22人 教室参加延べ人数：259人 回数：17回	
・泉ヶ丘地区（こうし健康ステーション泉ヶ丘） 登録者数：38人 教室参加延べ人数：759人 回数：33回	
・すずかけ台地区（こうし健康ステーションすずかけ） 登録者数：8人 教室参加延べ人数：75人 回数：12回	
(生涯学習課)	
スポーツ推進委員と連携し、令和6年5月に各区対抗ニュースポーツ大会（参加者420人）、10月にスポーツフェスティバル（参加者195人）、令和7年1月にカントリーマラソン大会（参加者540人）、3月に春ウォークラリー大会（参加者80人）を実施した。	

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課（高齢者支援課・健康ほけん課・生涯学習課）

事業とその内容	
55. 各種講座・事業の充実	本文P. 42
高齢者を対象とした各種教室及びサロン事業（高齢者が集まる場の創出）の支援を行い、子ども会との交流や季節行事への参加など、高齢者に向けて地域社会への積極的な参加を呼びかけます。	
令和6年度実績	
(高齢者支援課) 高齢者の仲間づくり、閉じこもり予防のため各地区でのサロン活動を支援した。各サロンからの依頼に応じて、専門職の派遣等を行った。 登録サロン数：48団体 開催数：464回 参加人数：延べ11, 183人	
(健康ほけん課) 健康教育（主に高齢者を対象としたもの）を7回実施した。参加者数：105人	
(生涯学習課) <ul style="list-style-type: none">・市民講座 期日：6月～3月まで各月1回（計10回） 場所：ヴィーブル及び御代志市民センター 対象：市民及び合志市に勤務されている方 参加者数：延べ924人 内容：毎月1回の様々な講座を通じて地域の人々の学びと交流を深める機会を提供了。・生きがいづくり講座 期間：前期6～10月 後期11月～3月 会場：ヴィーブル、三つの木の家、御代志市民センター 対象：市民及び合志市に勤務されている方 参加者数：延べ657人 内容：教養、趣味・生活、ものづくり体験、料理、健康、親子体験、外国人向け講座などをテーマとして全40教室、延べ189回開催した。	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課（関係各課）

事業とその内容	
56. 各種事業等の開催日時の配慮	本文P. 42 働いている人の学習機会に配慮し、男女共に参加できるような開催日時を設定します。
令和6年度実績	
(総務課) より多くの人が参加できるように、気づきうなずきフェスティバルは土曜日に開催している。	
(生涯学習課) 現役世代が生涯学習講座に参加できるよう、市民講座（全10回）のうち、3回を土曜日に開催した。	
(人権啓発教育課) ・市内企業の新入社員等を対象に、当該企業へ出向いて出前人権講座を実施した。 ・啓発DVDの貸出や、啓発パンフレットの配布による啓発教育活動を行い、働いている人の学習機会に配慮した。	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課（関係各課）

事業とその内容	
57. 各種事業での託児の実施	本文P. 42 子育て中の市民の活動等を支援するために、各種事業で託児ができる体制づくりに努めます。
令和6年度実績	
(こども家庭課) 乳幼児健診では、母子保健推進員に依頼し乳幼児の保育を実施した。	
(生涯学習課) 市が主催又は共催する行事を実施する場合において、子どもがいるために参加が困難な保護者が、安心して積極的に参加し、又は学習できるよう託児サービスを実施した。 (実施件数：3件)	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課（関係各課）

事業とその内容	
58. スポーツ施設・公共施設等の整備	本文P. 42 市民の健康を維持、促進するために生涯スポーツの活動基盤としての施設の整備に努めます。また、公共施設等の段差等を改善し、高齢者・障がいのある人・子育て世帯等、誰でも安心して利用し暮らせるように、公共施設のユニバーサルデザイン化を推進します。
令和6年度実績	
(管財課)	・在住外国人の利便性向上のため、一部案内サインの多言語表記を行った。
(市民課)	各種手続きが座って行えるようにローカウンターを設置している。特に乳幼児と一緒に来庁される方、高齢者や障がい者の方など多く方が利用された。

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 3 困難を抱える人への自立支援

担当課（商工振興課）

事業とその内容	
59. 雇用促進と相談窓口の充実	本文P. 43 積極的な就労の場の拡大を推進し、ハローワークと連携し、就業等に関する情報を提供します。
令和6年度実績	
・ハローワーク発行の求人情報誌や職業訓練講座のチラシを市役所に設置し、情報提供を行った。 ・ジョブ・カフェ菊池と連携し、合志市就職相談会を毎月第一木曜日に市役所で開催した。	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 3 困難を抱える人への自立支援

担当課（こども未来課・こども家庭課）

事業とその内容	
60. 育児相談体制の充実	本文P. 43 子育ての悩みや不安など気軽に相談できる保健師、助産師、栄養士等による育児相談や子育て支援センター等の充実と情報提供を行います。
令和6年度実績	
(こども未来課)	実績なし。
(こども家庭課)	育児相談を毎月1回、ヴィーブルで実施した（相談件数：延べ295件）。

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 3 困難を抱える人への自立支援

担当課（福祉課）

事業とその内容	
61. 障がいのある人々に対する相談体制の構築	本文P. 43 障がいのある人々が、気軽に暮らしや福祉に関して相談できる体制づくりに努めます。
令和6年度実績	
・菊池圏域（合志市、菊池市、大津町、菊陽町）の4市町共同で障害者総合支援法に位置づけられた相談支援事業を実施した。 ・地域生活支援拠点等整備事業として、相談体制の整備・構築に注力し、関係機関と連携した。	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 3 困難を抱える人への自立支援

担当課（福祉課・こども家庭課・高齢者支援課・健康ほけん課）

事業とその内容	
62. 保健福祉相談体制の整備	本文P. 43 市民の福祉・暮らしに関し、気軽に相談できる体制づくりに努めます。
令和6年度実績	
(福祉課)	生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口（安心サポート合志）を設置し、相談者の自立に向けて支援を実施し、関係機関との連携を図った。

(こども家庭課)

- ・来所、電話での相談を受け付け、面談、同行支援や訪問等を通じて継続した支援を行っている。子ども家庭支援員、女性相談支援員兼母子・父子自立支援員が相談を受け、関係機関との連携を図った。
- ・保健師等による相談を随時受け、必要に応じて関係機関との連携を図った。

(高齢者支援課)

保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員が随時相談を受け、関係機関との連携を図った。

(健康ほけん課)

保健師、栄養士による相談を随時受け、必要に応じて関係機関との連携を図った。

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 4 さまざまな立場から考える防災体制の確立

担当課（ 総務課・安全安心課 ）

事業とその内容

6.3. さまざまな立場から考える防災講習の普及・啓発 本文P. 43

女性防災士の増加を推進するとともに、あらゆる視点に立った防災について講習を行うなど、普及・啓発を行います。

令和6年度実績

(総務課)

- ・令和2年度と令和3年度に行った女性防災士（柳原志保さん）の講演の内容を掲載した男女共同参画啓発情報誌「いっぽ」のアーカイブを作成して、市ホームページで閲覧できるようにしている。
- ・「避難所に見る被災者の役割」というテーマで、災害時の避難所における男女共同参画視点の研修会を開催した。

(安全安心課)

市ホームページやポスターなどで防災についての啓発を行った。また、防災士の養成を図り、前年度から防災士が34名増加した。（うち女性防災士は15名）

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 4 さまざまな立場から考える防災体制の確立

担当課（ 安全安心課 ）

事業とその内容	
6 4. さまざまな立場から考える防災講習の普及・啓発	本文 P. 4 3
災害時に使用する備蓄品の準備の際に、女性用の生理用品、乳児用の物品など、あらゆる立場での準備を行います。	
令和 6 年度実績	
大規模災害時、初動に対応できる数を備えている。	

基本目標 3 安全・安心な暮らしの実現

施策 4 さまざまな立場から考える防災体制の確立

担当課（ 安全安心課 ）

事業とその内容	
6 5. 多様な視点を取り入れた災害時の避難所運営	本文 P. 4 4
災害時の避難所運営に際し、女性や外国人などあらゆる視点に立った運営を行います。また、避難所運営側に女性が一人以上いるように配置します。	
令和 6 年度実績	
避難所運営の際、各避難所運営側に女性一人以上を配置した。	